

2010.2.1

日本技術士会 原子力・放射線部会

成川 記

日本技術士会一次合格者歓迎会参加メモ

日本技術士会主催の一次合格者歓迎会（全部門合同）は、毎年開催されており、私は 3 年前まで、部会長と参加していましたが、近年は部会長と園田幹事が参加していました。今年は部会長の都合が取れず、私と歓迎会 PR 未経験の高橋（聡）幹事と参加した。今回の主要な仕事はパネル展示による部会の PR 及び一次合格者の疑問に関する相談対応でした。

主な内容と感想について報告する。

<日時>平成 22 年 1 月 30 日（土）10:30～20:00

<場所>ベルサール神田（神田）

<内容>

1. ポスター展示 11:00～20:00
2. オリエンテーション 13:00～17:30
3. 交流会 18:00～20:00

<参加者>

一次合格者 150 名位

技術士会・部会関係者 50 名位

<主な内容>

1. ポスター展示について

別紙のポスターと部会報を展示し、部会活動の PR を実施

2. オリエンテーション

会長祝辞、「技術士への道」と題して修習技術士者として獲得すべき能力に関する講演、後半は技術士合格者の体験やモチベーションの維持についての討論会が開催された

3. 交流会

人的ネットワーク形成の場として、修習技術者の相談に対応

<感想>

*ポスター展示について

原子力放射線部門の参加者は 2 名で、1 名は欠席とのことで、1 名のみであったが、他部門の合格者で原子力・放射線部会に関連する業務や会社就職した方が、部門の選定などで相談に見えられた。

他部会の幹事が、ポスターの部会のロードマップ等内容がよいと賞賛していました。

*オリエンテーションについて

会場外にもテレビ放映されていたので、ポスター展示の合間にオリエンテーション

を見たが、講演者が技術士を目指すメリットなどを修習技術者に盛んにPRされていた。また、高木専務が講演の中で、今年 APEC が日本で開催されるに当たり、経済産業省に APEC サイトが新設されて、そのサイトに APEC エンジニアの説明と日本技術士会のリンクが出来たと PR されていた。掲載について、きっかけとコンタクトを私の方で取ったこともありよかったとおもった。

パネル討論会で、部会の山中氏がパネラー参加しており、部会の合格祝賀会に参加しいろいろ刺激を受けた経験をはなされた。もし、一次試験に合格した時点で、日本技術士会に入会していれば、部会の講演や部会活動で刺激を受け、より早く技術士に合格できたという言葉が印象的であった。

* 交流会

少数の参加者の部会は、固まったエリアで、関係者と近くの席であったので、合格者以外にも、青年交流実行委員会のメンバーや他部会の幹事と交流ができた。

高木専務にあったので、APEC のサイト掲載の絡みで、日本技術士会にも、英語のサイトを立ち上げることで、PE＝技術士として、日本PE協会に対抗すべきと話し、広報委員会の方で進めていただくよう要望しました。

* まとめ

今回は、原子力放射線部門の合格者の参加者は 1 名と少なかったが、部会の祝賀会とは違った内容で、役にたつと思いました。今回の祝賀会の内容も加味し 4 月 9 日に開催する、一次二次合同の部会の合格祝賀会の準備をしっかりとしたい。

以上



部会 PR (左より ; 成川、高橋 (聡))

部会 P R (左より成川、中央 ; 林部会長、高橋)



部会ポスター展示状況（高橋（聡））



部会ポスター展示状況

交流会



交流会（左より；高橋（聡）、成川、山中）

交流会（高橋（聡））